

古代東アジア陶磁交易と平泉 ～広東との接点を探る～

【講演】

「古代海上陶磁の道を背景とした広東窯業の概観」

(古代海上陶瓷之路背景下的广东窑业概览)

中国広東省文物考古研究院水中考古学研究所 肖達順 氏

【報告】

「岩手大学におけるこれまでの中国産陶磁器研究」

岩手大学平泉文化研究センター（理工学部） 桑 静

◆日時：令和7年11月12日（水） 午前10時～12時

◆会場：岩手大学銀河ホール（理工学部キャンパス、盛岡市上田4-3-5）

◆対象：一般

◆申込方法（参加費無料）

- (1) 会場参加の場合：事前申込は不要です（当日会場にお越しください）。
- (2) オンライン参加の場合：下記アドレスに11月7日（金）までにお申し込みください。

chs@iwate-u.ac.jp（岩手大学平泉文化研究センター）

※講演は中国語で行われますが日本語への通訳があります。

主催：岩手大学平泉文化研究センター

：基盤研究(B) 10～16世紀の日本に流通する中国産陶磁器の産地推定と流通に関する比較研究

共催：東北大学金属材料研究所新知創造学際領域形成推進室

ご不明な点は、岩手大学平泉文化研究センター（chs@iwate-u.ac.jp）までお尋ねください。



Center for Hiraizumi Studies



IKH

Innovative Knowledge Hub for
Humanities and Materials Science